

# 夢広がるインターンシッププログラム

## オーストラリア インターンシッププログラムのご案内



主催：一般社団法人国際交流人材育成機構<sup>1</sup>  
協賛：MIYABI Japanese Massage training centre

# インターンシッププログラム・はじめに

## 無料インターンシッププログラム

インターンシップとは、自分が学んだ知識や技能を活かせ、将来的にキャリアアップを目指す学生が一定期間企業等の中で研修生として働き、経験を積む制度です。

### 一般社団法人国際交流人材育成機構が提供するインターンシッププログラム

#### オーストラリアでのマッサージ認知度

マッサージセラピストとしてオーストラリアで活躍できる内容を提供しています。「マッサージ」は、健康増進、疾病予防効果が高く、また代替医療としての役割を期待される一方で、「癒し」・リラクゼーション効果がすぐに見込めるなど利点も多い為、オーストラリアでも多くの方が利用しています。

オーストラリアではマッサージ(整体、鍼灸、レメディアルマッサージ、リフレクソロジー分野等)のセラピスト(施術者)は一般的に代替医療従事者として社会認知されており、積極的にその技術は医療分野で活用されています。

従って、マッサージ(ボディ-マッサージ、スポーツマッサージ等)を行う施術者は最低でもオーストラリアでの「資格」を保持している事ものだと思われています。多くのマッサージセラピストは自分でサロンを開いたり、クリニックなどの医療施設や民間のリラクゼーションサロンの中で働いていますが、いずれの職場でもプロとしての技術が求められていることはいまでもありません。

#### 日本人セラピストとして

日本でなんらかの療法を学んでいる方で仮に職務経験があったとしても、オーストラリア国内で仕事をする場所はかなり限定されます。理由はお客様とのコミュニケーション能力が要求される場合が多く、セラピストとしての技術も日本国内とオーストラリアとは勝手が違うため容易には能力を発揮することができない状況があります。当プログラムでは、日本人オーナーによる直営サロンにてインターンシップの機会を提供することにより、スムーズにセラピストとしての技量が発揮できるようにしました。



# インターンシッププログラム・セラピストとして働く

## セラピストとしての資格

日本では、あんまマッサージ師の国家資格保持者でなければ、治療を目的としたマッサージを行うことはできません。

よって、リラクゼーションサロンなどと称して、マッサージという言葉在省いた看板を掲げなければなりません。

オーストラリアでは、原則として日本のような資格保持者でなければマッサージができないということはありませんが、安全にまたプロフェッショナルなマッサージセラピストとして仕事をするのであればいずれかのマッサージ協会のメンバーシップを取得したうえで仕事をするのが一般的です。マッサージ協会への入会にあたってはマッサージコースを修了したという証明のCertificate、Diplomaがあれば入会が可能です。

## 資格取得について

Certificate、Diplomaを取得するには、まず、大学やTAFEと呼ばれる専門学校、私立の専門学校などで、マッサージのコースを修了することが必要です。マッサージのコースには、短いものから3日、長くて2年、3年のコースが設けられています。

マッサージの種類、分野にはRelaxation Massage、Remedial Massage、Homeopathy、など本当に数多くありますので、どの手法がいちばん自分に合うかよく吟味することが必要でしょう。そのほかに、Beauty Therapyのコースもあります。Beauty Therapyでは、フェイシャル、ネイル、アロマセラピーからボディマッサージまでのビューティ全般を習得できます。

Naturopathyのコースでは、自然療法に付随してマッサージを勉強することになるでしょう。

## 実務経験の必要性

マッサージコースを修了して、修了証明書を取得し、同時にワークエクスペリエンスなどもこなし、マッサージスキルを磨いていきます。この場合、実際に働きながらスキルを磨いていく方法、研修などで手技を増やしたり、他のセラピストとマッサージをしあって、物足りない点、良かった点などを情報交換したり、様々な方法が挙げられるでしょう。もちろん、マッサージスキルだけではなく、お客様に対する接客態度、会話をスムーズにするための英語の習得など、学ぶことはたくさんあります。



# インターンシッププログラム・マッサージ保険について

## セラピストとして就業する前に

オーストラリアに渡航しセラピストとして仕事を始める前に絶対に行っておくべきことがあります。

それは、いずれかのマッサージもしくは、別の療法専門の会員で構成される団体に加入し、協会の会員に提供されるPUBLIC LIABILITY(賠償保険)に加入することです。

どの協会にも所属せず、賠償保険にも加入しないセラピストがいたとしたら、仕事をするうえでリスクを負った状態にいることとなります。オーストラリアでは、プロフェッショナルな仕事をする専門職の場合、例えば、看護師にせよ、会計士にせよ、協会会員の一定の質を保つために必ず必要な情報提供、ワークショップの開催を行っています。マッサージセラピストについても、多くの協会で一定の研修、もしくは講習会に参加することが会員の条件とされているケースが増えています。

## オーストラリア国外で発行された修了証

オーストラリア国外ですでにマッサージセラピストとしての勉強を終え、仕事の経験がある方の場合でも、残念ながら会員として認められるにはオーストラリア国内で資格を取得することが必須であることが条件になることが多いです。

こちらのインターンシッププログラムでは、最短でマッサージセラピスト協会に加入することができる資格を取得できる講習に参加することを勧めています。

\* 講習を主催する教育団体と一般社団法人国際交流人材育成機構とは全く関係はありません。

マッサージ協会に加入する要件を満たす講座内容等の詳細はプログラム参加決定後に個別にご案内いたします。

## 保険に加入する必要性

Miyabiサロンでは、店舗がカバーされる賠償保険には入っているので、サロン不備による賠償責任や、物が壊れてしまった、セラピストが勤務中に怪我をしたなどの項目はカバーされます。しかし、セラピスト個人の施術ミスなどで生じた事故に関しては、セラピストの責任となり、お店の賠償保険ではカバーされません。

Miyabiでは、皆さんにMAA(Massage Association of Australia)のメンバーになる事をお勧めしています。MAAのメンバーになると保険の加入ができるようになるからです。この保険では、賠償保険、セラピスト保険の両方がカバーされますので、安心してマッサージセラピストとして業務に就くことができるようになります。もちろん、この賠償保険はMiyabiサロン以外で施術をする場合にも適用されます。8



# インターンシッププログラム

夢広がる道がある。  
この頑張りがあなたの明日の可能性を広げます。

インターンシッププログラムへの参加料金は一切かかりません。

## 応募資格

一般社団法人国際交流人材育成機構のマッサージ講習を終え、認定書を授与された方、尚且つ、オーストラリアで就労可能なビザを3ヶ月以上取得できる方に限る。

## 受入れ先

MIYABI Japanese Massage

## プログラム概要

- お客様に対しての施術
- 受付業務
- 店舗運営上必要最低限の業務

## インターン参加期間

研修期間を含めて半年間。  
\*セカンドワーキングホリデービザを取得できる方は最長1年間



# インターンシッププログラム

## 参加者の経費自己負担分

渡航費用、滞在費用、現地での交通費、海外旅行障害保険、ワーキングホリデービザ申請費用等は自己負担となります。

また、マッサージ協会入会の資格要件を満たす必要があると判断された方は、以下の費用がかかります。

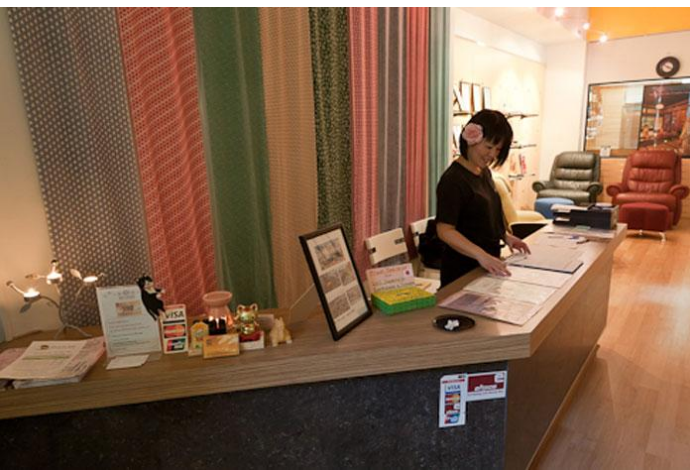
協会指定講座 受講料(600ドル前後)

マッサージ協会入会費用、セラピスト保険料(年間 約350ドル前後)

## プログラムの目的

インターンシッププログラム マッサージセラピストは、弊社の直営サロン MIYABI JAPANESE MASSAGEの店舗内で、マッサージセラピストとして、実際に仕事に従事し、施術技術、接客能力を中心に磨きながら、プロのセラピストとしてのキャリアを積むことを目的としています。

先輩の指導の元、実務研修を受けながら徐々にプロのセラピストとして活躍出来るよう指導していきますが、インターンプログラムの有給が発生した後はコミッションが支給されますので、プロとしての自覚、責任感が生まれます。※インターン参加本採用にあたって、店舗責任者から採用予定者として「不適切」と判断される場合もあります。



# プログラム内容と流れ

派遣先サロンでプロのセラピストとしてお客様に施術します。

プロのセラピストとしてお客様へ施術することにより実践力を磨きます。  
技術の向上とセラピストとしての貴重な経験を積むことができます。

派遣先にて技術チェック



インターン開始



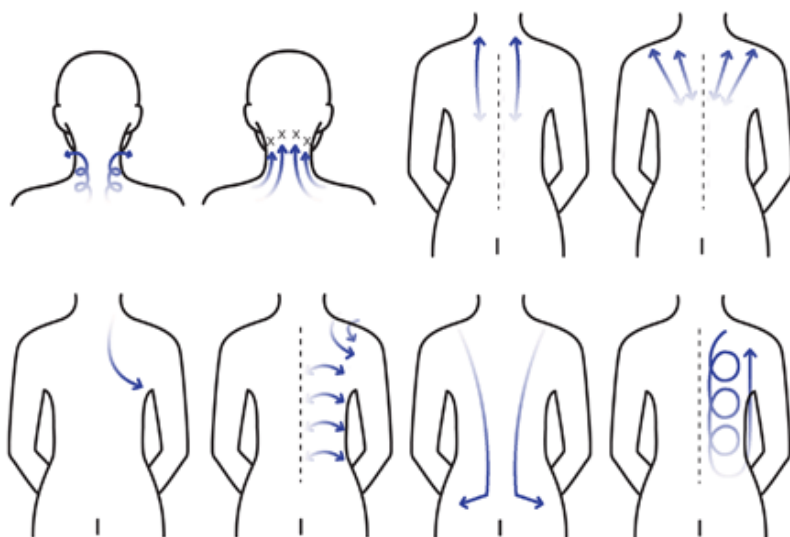
100人施術(歩合20%)



技術チェック



101人目のお客様から歩合40%  
スタート



## FAQ（よくある質問）

よくあるご質問をQ&Aにまとめてみました。

### 働きながらどのような技能や資格が取得出来ますか

初めに資格を取得するのが当プログラムの目的ではありません。実際に実務に携わる経験をすることを目的としています。

それを前提にしてお話をすると、日本で何らかの資格を持っている方でもオーストラリアでマッサージの仕事をするには、何らかのマッサージ協会に所属する必要があります。

当プログラムの参加者もメンバーシップの取得手続きをとりますが、残念ながら各協会での資格審査でメンバーシップを取得できない方が出てくる場合があります。その場合は講習会（現地講習 \* 有料）に参加していただき、資格取得と同時にメンバーシップを取得できるようにします。また店内で定期的に指圧、オイル講習、足流療法などを中心に技術講習を開催します。実務を通じて自然に学べるような環境があります。

### お店ではどのようなコース設定がされているのでしょうか

リラクゼーション、アロマ、指圧、足流、リフレを基本とし、それ以外に各セラピストの出来る療法が採用されています。

例えば、タイ古式マッサージなどもメニューに加えられることもあります。



### 勤務シフトについて教えてください

本店の営業時間は 11:00 から 21:00 になりますが、早番と遅番の2交代制で勤務して頂きます。

早番の方は11:00から19:00まで、遅番の方は13:00から21:00までになりますが、どちらも食事・休憩が間に1時間が入りますので、実働7時間になります。

\* 勤務時間等は、お店の行事等の関係で変更される場合もあります。

### お店の制服について教えてください

MIYABIのオリジナルTシャツが貸与されます。色はネイビーブルーとブラウンの2色です。下のパンツはタイパンツなどを各セラピストが用意してはいています。

## プロのセラピストとしてへの第一歩/ プログラムの目的

**マッサージを受けにくるお客様の症状は様々です。**

お客様の必要としている事を的確に把握し、リラックスして頂けるようになるには、手技的な技術はもちろんのこと、一人一人のお客様を丁寧に対応し多くのお客様を施術することで身についてくる技術です。

お客様の体格や求められる圧により自分の持っている手技を上手に組み合わせさせていきましょう。

**マッサージを頭で勉強しても実践を積まなければ上手にはなりません。**

沢山の資格を持っていても知識が豊富なだけではマッサージが上手になつたとは言えません。

実際にお客様へ施術していく中で自分にあった手技を身に着けていくと共に、お客様一人ひとりにあったマッサージを提供することができるようになるには、多くの方を実際にマッサージする事です。

このプログラムの目的は、知識だけで終わるのではなく、マッサージを手に職としていく為の第一歩をサポートするプログラムです。

